

Just Composed 2025 in Yokohama

—現代作曲家シリーズ—

中
恵
菜
(ヴィオラ)

福
川
伸
陽
(ホルン)

小
林
沙
羅
(ソプラノ)

務
川
慧
悟
(ピアノ)

2025.3/8[土] 15:00開演(14:30開場) 横浜みなとみらいホール 小ホール

【委嘱作曲家】坂田直樹

【選定委員】池辺晋一郎、白石美雪、福川伸陽

【曲目】

オリヴィエ・メシアン:『峽谷から星々へ』より第六曲「恒星の呼び声」【ホルン独奏】
Olivier Messiaen: Des canyons aux étoiles... VI. Appel interstellaire

フランシス・プーランク:エレジー FP 168【ホルン・ピアノ】
Francis Poulenc: Élégie pour cor et piano, FP 168

坂田直樹:《息をする電球》—ソプラノ、ホルン、ヴィオラ、ピアノのための—
(Just Composed 2025 委嘱作品:初演)

Sakata Naoki: 《Breathing bulb》for soprano, horn, viola and piano
(Commission work for "Just Composed 2025", Premiere)

フォルケル・ダヴィット・キルヒナー:三つの詩曲【ホルン・ピアノ】
Volker David Kirchner: 3 Poemi

西村 朗(神山奈々 編曲):雅歌II〜聖音を伴う抽象的なヘテロフォニー〜
(1986年度「日本の作曲家シリーズ」委嘱作品)【ソプラノ・ホルン・ヴィオラ・ピアノ】

Nishimura Akira (Arr. Kamiyama Nana): GAKA II, Abstraction of Heterophony
(Commission work for "Japanese Composers Series 1986")

リヒャルト・シュトラウス(山本哲也 編曲):四つの最後の歌【ソプラノ・ホルン・ヴィオラ・ピアノ】
Richard Strauss (Arr. Yamamoto Tetsuya): 4 Letzte Lieder

【チケット】全席指定 3,000円

65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方* 2,800円

大学生 1,500円

高校生以下 1,200円

* 横浜みなとみらいホールチケットセンター電話/窓口のみ取扱い

【チケット発売日】

インターネット先行* 11月5日(火) 一般発売 11月9日(土)

* インターネット先行は、横浜みなとみらいホールチケットセンターWEBのみ取扱い

【チケット取扱い・お問合せ】

◎横浜みなとみらいホールチケットセンター

045-682-2000(電話予約 10:00~17:00/窓口 11:00~19:00 休館日・保守点検日を除く)

WEB <https://minatomirai.pia.jp>

◎チケットぴあ <https://t.pia.jp>

※未就学のお子さまの入場はご遠慮ください。

※車椅子席をご希望の方は、横浜みなとみらいホールチケットセンター(電話・窓口)にてお申込みください。

主催: 横浜みなとみらいホール(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

Just Composed in Yokohama ー現代作曲家シリーズー

気鋭の作曲家への新作委嘱、そして過去の委嘱作品の再演を軸として、同時代音楽を未来へ継承するシリーズ企画。1977年に横浜市が開始した「日本の作曲家シリーズ」を受け継ぎ、1999年に「Just Composed in Yokohama ー現代作曲家シリーズー」へリニューアルして以来、継続し開催しています。現在は作曲家 池辺晋一郎、音楽学者 白石美雪に加え、毎年代わる演奏家が選定委員として、毎年気鋭の委嘱作曲家を選定しています。

公演に向けての思いを語る、
福川伸陽インタビュー。
こちらからぜひご覧ください！



横浜みなとみらいホール
コンサートカレンダー
冬号掲載情報

今をときめく音楽家たちが集結

日本を代表するホルン奏者であり、幅広いジャンルで活躍する福川伸陽が「Just Composed」に初登場。深く柔らかい音から力強い音まで、音色の幅と確かな技術を持ち、「ホルンのレパートリーの拡大」をライフワークとして、作曲家への新作委嘱や多様な音楽の紹介を積極的に行っています。

今回は「死」に関連する曲が多く並び、公演の副題は古代から伝わる言葉である「メント・モリ」。「死を忘れるな」という意味を表すラテン語であり、「誰にでも必ず訪れる死を意識することで、今を大切に生きる」という意味としても捉えられています。福川が「生」や「死」へ込める想いから選曲したプログラムを、注目の演奏家とともに贈ります。

今年度の委嘱作曲家は、武満徹作曲賞や芥川作曲賞をはじめ様々な賞を受賞し、フランスを拠点に活躍する坂田直樹。様々な編成の室内楽作品を次々に生み出してきた坂田による新曲の世界初演は必聴です。

再演は、もともとソプラノ・フルート・クラリネット・ヴァイオリン・2台ピアノのために書かれた西村 朗《雅歌II〜聖音を伴う抽象的なヘテロフォニー〜》。神山奈々による編曲で、今回の編成へと新たな命が吹き込まれます。

ホルンの未知の可能性を追求し続ける福川を中心とした、今をときめく音楽家たちによる、ここでしか聴けない演奏をお楽しみください。



福川伸陽 (ホルン)
FUKUKAWA Nobuaki (Horn)

世界的に活躍している音楽家の一人。NHK交響楽団首席奏者としてオーケストラ界にも貢献した。ソリストとして、NHK交響楽団、バドヴァ・ヴェネツィア管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、横浜シンフォニエッタ他と共演。ロンドンのウイグモアホールをはじめ、ロサンゼルスやブラジル、アジア各国でリサイタルをするなど、世界各地から数多く招かれており、Ila Biennale di Venezia「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」などをはじめとする音楽祭にもソリスト・室内楽奏者として出演を重ねる。東京音楽大学准教授、国際ホルン協会評議員。



小林沙羅 (ソプラノ)
KOBAYASHI Sara (Soprano)

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。12年ブルガリア国立歌劇場「ジャンニ・スキッキ」で欧州デビュー。15年及び20年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、17年藤原歌劇団「カルメン」、19年『ドン・ジョヴァンニ』、21年『夕鶴』、21年『千姫』、23年1月井上道義『降福からの道』、7月『ドン・ジョヴァンニ』と話題作に続々出演。また、マーラー交響曲第4番、フォーレ『レクイエム』等ソリストとして多くのオーケストラと共演。19年サードアルバム「日本の詩(うた)」をリリース。17年第27回出光音楽賞、19年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員、藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。



中 恵菜 (ヴィオラ)
NAKA Meguna (Viola)

桐朋女子高等学校音楽科を経て同大学卒業。ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンマスター課程修了。Quartet Amabileのヴィオラ奏者として、第65回 ARD ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位に入賞、2019年YCA国際オーディション優勝、その他多数優勝。第22回ホテルオークラ音楽賞受賞。今井信子、マルタ・アルゲリッチ、ダン・タイソンの各氏と共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」NHK-FM「リサイタル・パッシオ」などに出演。B→C、ヴィオラスペース、東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、北九州国際音楽祭、その他多数出演。CHANEL Pygmalion Days 室内楽アーティスト。Music Dialogue アーティスト。使用楽器は京次コレクションより特別に貸与された Montagnana。



務川慧悟 (ピアノ)
MUKAWA Keigo (Piano)

2021年世界三大コンクールの一つである、エリザベート王妃国際音楽コンクールにて第3位受賞。2019年にはフランスで最も権威のある、ロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクールにて第2位受賞。バロックから現代曲までレパートリーは幅広く、各時代、作曲家それぞれの様式美が追究された演奏、多彩な音色には定評がある。また現代ピアノのみならず、古楽器であるフォルテピアノでの奏法の研究にも取り組んでいる。2020年、自身の編曲による「ラヴェル：マ・メール・ロワ」のピアノソロ版の楽譜をMuse Pressより出版。2022年「ラヴェル：ピアノ作品集」をNOVA Recordよりリリース。2024年、第33回出光音楽賞受賞。



坂田直樹 (作曲家)
SAKATA Naoki (composer)

1981年、京都市生まれ。バリ国立高等音楽院を修了ののち、IRCAMにて研修を受ける。武満徹作曲賞第1位、尾高賞、芥川作曲賞など受賞多数。作品はヨーロッパ、アジア、北米、南米で紹介されており、ルートヴィヒスブルク音楽祭、武生国際音楽祭など、著名な音楽祭で取り上げられている。国際的な委嘱も数多く、フランス文化省、フランス・ミュージック・サントリー芸術財団などからの委嘱を受け、アンサンブル・アンテルコンタンボラン、NHK交響楽団など、威信のある団体により楽曲が演奏されている。これまでに、名古屋フィルハーモニー交響楽団、アンサンブル・エクトなどの団体にレジデント・コンポーザーを務める。

関連レクチャー レクチャーのみのご参加も歓迎！

白石美雪によるJust Composed 2025 の楽しみ方

公演に先がけて、音楽学者の白石美雪と福川伸陽が公演のみどころを解説します。

日時：2025年2月28日(金)19:00～(18:40開場)

会場：横浜みなとみらいホール 6階レセプションルーム

出演：福川伸陽(ホルン)、白石美雪(武蔵野美術大学教授、音楽学者)

坂田直樹(作曲家) ※オンラインでの出演となります。

料金：無料(要事前申込み、定員70名)

申込方法：電話予約。12月20日(金)より、横浜みなとみらいホールチケットセンター(045-682-2000)にて先着順で受け付けます。

横浜みなとみらいホール

ウェブフレンズのご案内

横浜みなとみらいホールでのコンサートをさらに楽しみたいための特典プログラム。ホールの最新情報や一部公演のチケット先行の割引販売など、お得な情報などをメールマガジンでお届けします。



詳細はこちら▶

託児サービスのご案内

生後6か月から12歳(小学生)までのお子様を預かります。

1名様2,500円～(税込)

事前予約制(定員10名)／公演の3か月前から3営業日前まで受付

【ご予約・お問合せ】

株式会社明日香

TEL:0120-165-115(平日10:00～17:00)



ウェブ予約専用フォームはこちら▶

下記につきまして、予めご了承ください。

●やむを得ぬ事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。●チケットは如何なる場合(紛失・盗難・破損等)も再発行いたしません。●お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。●公演中止の場合に、旅費等の補償はいたしません。チケット券面記載金額のみ返金いたします。



横浜みなとみらいホール [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

〒220-0012横浜市西区みなとみらい2-3-6 TEL:045-682-2020 FAX:045-682-2023
https://yokohama-minatomiraihall.jp X @yokohamammh @yokohamammh

交通のご案内

●みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、徒歩3分
●桜木町駅(JR浜東北線・根岸線／横浜市営地下鉄)下車、徒歩12分

